

【学校関係者評価書】（平成30年度）

園 名	奈良市立鶴舞こども園
評価者名 (学校評議員名)	宮崎 和子様 室賀 泰二様 保坂 多佳子様
学校関係者評価実施日	

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方針について
Ⅰ 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	保育・教育目標、めざす子ども像にふさわしく、子ども1人1人が主体的に自信を持って育っている。個々の主体性・自発性に重きを置き、かつこれを子ども達相互に理解し合うという教育目標は高く評価できる。	子どもの様子をよく見極めその時々によさしい環境を整え、遊びが発展していくよう援助し、望ましい発達ができるよう正しく見守っている。個々の主体性・自発性を促すと共に、これを皆の成果として共有できている。小さなことにも注視し支え、指導できていると思う。	生きていく為に必要な事が学べるよう具体的な方策を立てられている。子ども達の個性を磨く教育を引き続きお願いします。子ども達の達成感や感動を保護者に伝えられるようなツールがあれば良い。
Ⅱ 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	園全体で子どもの育ちにかかわり、安定した親しみのある雰囲気をつくっている。園長をリーダーとして職員全員で園の運営に取り組むと共に、教育研究にも力を注いでいて高い意気を感じている。	安全性を確保し、健康的な環境をつくる努力がなされ、保護者・地域からの信頼性が高い。左の目標に沿って実践できていると思う。	子どもが自発的に自らの力で活動できるよう居場所づくりを考えられている。防犯・防災・減災及び施設管理におけるリスクマネジメントに対する資金確保が必要である。

その他の園に関する意見

学校自己評価でBを付けられていた項目だが、厳しく評価されたのではないかと。どうぞAを付けていただけたらと思う。こども園での保育・教育が子どもらの源になる。感謝している。

ソニー幼児教育支援プログラムにおいて最優秀園に選ばれたことをホームページなどでもっとアピールすべきである。高評価された点について公開し、「鶴舞こども園」の特徴を主張することで民営化への方向性・教育のあり方を示すべきと考える。

民営化はスケジュール優先ではなく、理念最優先で進めることを奈良市担当部局に求める。

行事等のみの参観であったので、日常の保育の様子が分からなかった。園が何をしたいのか、何に困っているのか学校評議員が自由に参観できればと感じた。